

栗駒山

○ 火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

[illegible]

○ 概況

・地震や微動の発生状況（表1）

火山性地震は少ない状況が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

表1 栗駒山 火山性地震・微動の月別回数

[illegible]

・現地調査の状況（表2、図2～3）

25日に現地調査を実施しました。ゼッタ沢上流などの噴気の状況は低調な状態でした。

赤外熱映像装置¹⁾による観測では、噴気温度や地熱域の広がり、前回(2006年10月)と比べ特段の変化はなく、低調な状態でした。

1) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

表2 ゼッタ沢上流 噴気温度観測結果

	2006・10	2007・7
天気・気温	晴・8	薄曇・23
噴気温度	95	94
深さ (cm)	10	10
噴気の高さ (m)	10	10

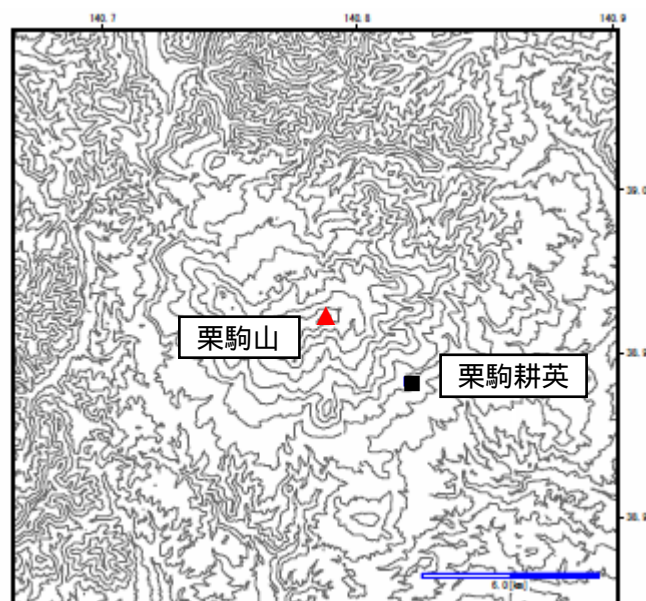


图 1 栗駒山観測点配置図

■：地震計

資料は、気象庁のデータ他、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています。（承認番号 平 17 総使、第 503 号）

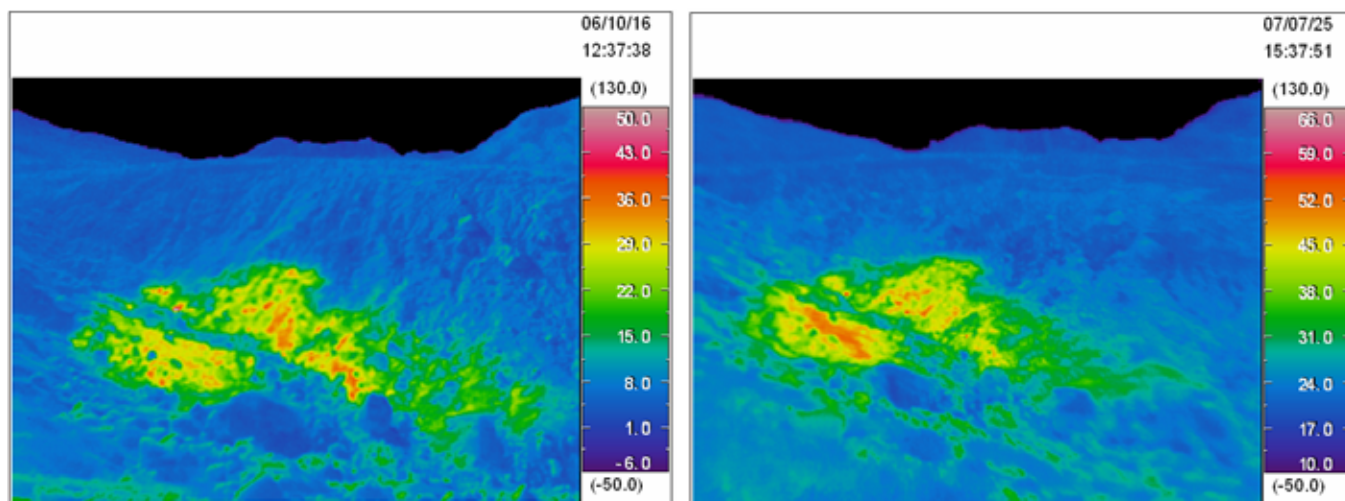
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 25000（地図画像）（新庄）」を複製したものである。（承認番号 平 17 総使、第 650 号）



図 2 栗駒の地形図と赤外熱映像撮影ポイント



可視画像（2007 年 7 月 25 日撮影）



（2006 年 10 月 16 日撮影 気温 8 ）

（2007 年 7 月 25 日撮影 気温 23 ）

図 3 ゼッタ沢上流の可視画像（上）と赤外熱映像装置¹⁾による表面温度分布（下）